

令和2年度「船釣り・五目釣り」の実施

令和2年度の中国遊技機商業協同組合福利厚生委員会(井上貴博委員長)では、福利厚生事業の1つである「船釣り・五目釣り」のうち天候等の影響により延期していた最後の広島出港のグループ、組合員、社員、家族合わせて4社12名が、令和3年3月27日(土)に好天に恵まれ、瀬戸内海での船釣りを楽しみました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止措置として各自事前の検温をはじめ、マスクの着用や手指のアルコール消毒を行うなど、感染症対策に細心の注意を払いました。

今回は、延期により、なかなか船釣りを行うことが出来なかったこともありましたが、参加した全員メバルの大漁に満足されていました。

来期も引き続き実施予定としています。

